

- (2)「看護業務とクリティカルパス」
野上 さとみ(NTT東日本関東病院看護部長)
- (3)「医療の質向上への取り組みとその検証」
勝尾信一(一般財団法人新田塚医療福祉センター福井総合病院院長)
- (4)「クリティカルパス活用の事例」
杉 和洋(国立病院機構熊本医療センター診療部長)
- (5)「地域連携クリティカルパスの経験と今後の院内クリティカルパスの方向性」
野村一俊(医療法人朝日野会朝日野総合病院院長)

- (3)「タスク・シフト/シェアに係る動向」
島田陽子(厚生労働省医政局看護課長)
- (4)「病院における看護補助者の確保および活用：実態調査結果から」
佐々木美奈子(東京医療保健大学医療保健学部看護学科教授)
- (5)「医師の働き方改革とタスク・シフト/シェア」
秋山智弥(公益社団法人日本看護協会副会長)
- (6)「救急医療情報を継目なく繋ぎ紡ぐために」
森村尚登(東京大学大学院医学系研究科外科学専攻生体管理医学講座救急科学分野教授)

10月7日(水) 12:50~14:50 C会場

- 7.「地域の住民、職人の技と知恵による京の食支援」
座長：荒金英樹(一般社団法人愛生会山科病院消化器外科部長)
長谷川 真岐(割烹松長女将)
- (1)「地域に飛び出す管理栄養士～京滋摂食嚥下を考える会の活動～」
松本史織(一般社団法人愛生会山科病院栄養科)
- (2)「健康のために、伝統工芸ができること」
竹浪祐介(地方独立行政法人京都市産業技術研究所デザインチーム主席研究員)
- (3)「「食べることには意味がある」～舌でつぶせる和菓子の開発について～」
長瀬裕一(美濃与食品株式会社代表取締役社長)
- (4)「医療に携わる人の夢を私の夢に」
松味利晃(株式会社北川本家)
- (5)「新しい認知症との出会い方～まあいいかcafe～注文をまちがえるレストランテ」
平井 万紀子(まあいいかlaboきょうと代表)

10月7日(水) 9:30~11:30 D会場

- 8.「働き方改革におけるタスク・シフティングの重要性」
座長：岡留 健一郎(社会福祉法人恩賜財団福岡県済生会福岡総合病院名誉院長)
松並睦美(社会福祉法人恩賜財団済生会滋賀県病院副院長/看護部長)
- (1)「タスク・シフティングの更なる充実のために」
岡留 健一郎(社会福祉法人恩賜財団福岡県済生会福岡総合病院名誉院長)
- (2)「タスク・シフティングを含めた医師の業務負担軽減」
登谷大修(社会福祉法人恩賜財団福井県済生会病院院長)

10月7日(水) 12:50~14:50 D会場

- 9.「地域包括ケアとリハビリテーション医療」
座長：才藤栄一(藤田医科大学学長)
清水 鴻一郎(一般社団法人京都私立病院協会会長/京都清水メディケアシステム会長)
- (1)「地域包括ケアと地域リハビリテーションとリハビリテーション医療」
石川 誠(医療法人社団輝生会会長)
- (2)「地域包括ケアと先端テクノロジー」
大高洋平(藤田医科大学医学部リハビリテーション医学I講座教授)

10月7日(水) 9:30~11:30 E会場

- 10.「ビッグデータとICTが変える病院医療」
座長：神野正博(社会医療法人財団董仙会恵寿総合病院理事長)
森本泰介(地方独立行政法人京都市立病院機構京都市立病院名誉院長)
- (1)「ICT・AI導入によって変わる病院の使命、医師の使命」
鈴木康裕(厚生労働省医務技監)
- (2)「人とAIが共存する健康医療社会と病院の役割～微分の医療から積分の医療へ～」
水野正明(名古屋大学医学部附属病院先端医療開発部先端医療・臨床研究支援センター長)
- (3)「医療を持続可能なものにするために～未来の病院をデザインする」
神野正博(社会医療法人財団董仙会恵寿総合病院理事長)

10月7日(水) 12:50~14:50 E会場

- 11.「チーム医療を支える医師事務作業補助者の生涯教育について考える」